

TSL 身近な世界遺産候補を推薦しよう

○世界遺産 の定義

国連教育科学文化機関(ユネスコ)の「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づき、その条約締結国から提出されたリストのなかから、ユネスコ世界遺産委員会での審議を経て登録される、一国にとどまらず人類全体にとって貴重なかけがえのない財産。

登録される対象は、建造物や都市景観、農地など人の手が加わったものと、自然景観や希少な生物の生息地など人の手が加わっていないものに分けられ、前者を「文化遺産」、後者を「自然遺産」、両者の要素をあわせもつものを「複合遺産」とよぶ。登録要件は、各国政府がユネスコ世界遺産委員会に推薦した物件であること、顕著な普遍的価値をもつこと、国家がその遺産の保護に責任をもって対処することとなっている。

登録年、種類、登録基準を掲げた。そのうち登録基準は(i)~(x)で表したが、それぞれの意味は以下の通りである。

(i)人間の創造的才能を表す傑作である。

(ii)建築、科学技術、記念碑、都市計画、景観設計の発展に重要な影響を与えた、ある期間にわたる価値観の交流またはある文化圏内での価値観の交流を示すものである。

(iii)現存するか消滅しているかにかかわらず、ある文化的伝統または文明の存在を伝承する物証として無二の存在(少なくとも希有(けう)な存在)である。

(iv)歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本である。

(v)あるひとつの文化(または複数の文化)を特徴づけるような伝統的居住形態もしくは陸上・海上の土地利用形態を代表する顕著な見本である。または、人類と環境とのふれあいを代表する顕著な見本である(とくに不可逆的な変化によりその存続が危ぶまれているもの)。

(vi)顕著な普遍的価値を有するできごと(行事)、生きた伝統、思想、信仰、芸術的作品、あるいは文学的作品と直接または実質的関連がある(この基準は他の基準とあわせて用いられることが望ましい)。

(vii)最上級の自然現象、または、類(たぐい)まれな自然美・美的価値を有する地域を包含する。

(viii)生命進化の記録や、地形形成における重要な進行中の地質学的過程、あるいは重要な地形学的または自然地理学的特徴といった、地球の歴史の主要な段階を代表する顕著な見本である。

(ix)陸上・淡水域・沿岸・海洋の生態系や動植物群集の進化、発展において、重要な進行中の生態学的過程または生物学的過程を代表する顕著な見本である。

(x)学術上または保全上顕著な普遍的価値を有する絶滅のおそれのある種の生息地など、生物多様性の生息域内保全にとってもっとも重要な自然の生息地を包含する。

引用元:「世界遺産」, 日本大百科全書(ニッポニカ)(小学館), ジャパンナレッジSchool, <https://school.japanknowledge.com> (参照日: 2023/7/6)

○あなたが推薦する世界遺産

名前: **新袋川**

登録基準(i)～(x)を選んでね！:(v)

ここに撮影した写真を挿入



○その場所のGPSデータ(GoogleEarthで場所のリンクを下にコピー)

<https://earth.app.goo.gl/tff35R>

○どちらかを選んでね

自然遺産

○そこを世界遺産に推薦する理由

どこに普遍的価値がある？どこに素晴らしさを感じた？そこにはどんな歴史がある？どんな自然がある？どんな生物がいる？？
上で選んだ登録基準の番号を意識しながら書いてみよう！

箇条書き

- ・山、川、空がきれいに見える場所
- ・今の鳥取の自然を身近に感じることができる
- ・新袋川と旧袋川の境目の部分
- ・鳥取の洪水に困った人たち...新しい川を作ろう！
→新袋川が出来た→大きな洪水が起こることはほとんどなくなった

本番の文章

登録基準:(v)、(vi)

文章

ここでは久松山と袋川が見えて、鳥取の自然をとて身近に感じることができます！
また、昔鳥取ではたくさん洪水の被害に遭っていました。それに頭を悩まされた鳥取市が洪水を防止するために新しく川を作りました。その川がこの新袋川なんです！
つまり、この場所は人と環境のふれあいを感じることができる場所であり、鳥取市民にとって現代、将来世代に共通した重要性をもつような、自然的な価値を意味するものだと言える。